

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月8日

上場会社名 株式会社和井田製作所 上場取引所 大
 コード番号 6158 URL <http://www.waida.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岩崎 年男
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 名和 芳治 (TEL) 0577-32-0390
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	3,590	—	155	—	136	—	42	—
24年3月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 42百万円(—%) 24年3月期第3四半期 1百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	6.41	—
24年3月期第3四半期	—	—

当社は、平成24年3月期より決算期を毎年6月20日から毎年3月31日に変更しております。これに伴い、平成25年3月期第3四半期(4月1日から12月31日まで)と比較対象となる平成24年3月期第3四半期連結財務諸表を作成していないため、平成24年3月期第3四半期の連結業績及び平成25年3月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	8,200	4,887	59.6
24年3月期	9,694	4,951	51.1

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 4,887百万円 24年3月期 4,951百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	10.00	—	10.00	20.00
25年3月期	—	6.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	0.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,243	—	252	—	215	—	92	—	14.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

平成24年3月期は決算期の変更により、平成23年6月21日から平成24年3月31日までの9ヶ月11日間となっております。このため、対前期増減率については記載しておりません。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 有
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年3月期3Q	7,028,000株	24年3月期	7,028,000株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	399,294株	24年3月期	399,294株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年3月期3Q	6,628,706株	24年3月期3Q	—株

当社は、平成24年3月期より決算期を毎年6月20日から毎年3月31日に変更しております。これに伴い、平成24年3月期第3四半期期中平均株数については記載しておりません。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当社は、前連結会計年度より決算期を毎年6月20日から毎年3月31日に変更しております。これに伴い、平成25年3月期第3四半期(4月1日から12月31日まで)と比較対象となる平成24年3月期第3四半期連結財務諸表を作成していないため、平成24年3月期第3四半期の連結業績及び平成25年3月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

工作機械業界におきましては、欧州経済不安や中国市場等のリスク要因などから内外需とも力強さを欠き、工作機械受注総額は平成24年10月から3カ月連続で1,000億円を下回り、平成24年12月には26カ月ぶりに850億円割れとなる841億円を記録しました。内需では、国内投資環境に停滞感が広がる中、受注状況は弱含みで推移しており、平成24年12月の月次受注総額は259億円となりました。また、外需では、北米の堅調な推移に加え、欧州に底打ち感がみられるものの、アジアとくに中国で減少傾向となり、平成24年12月の月次受注総額は582億円となりました。

当社グループにおける受注環境におきましても、業界動向を強く受け、工具業界大手ユーザーの設備状況の低迷や中国を中心としたアジア地域の減少傾向などから弱含みで推移いたしました。

このような状況の下、当社グループは、海外における経営環境の変化に対応するため、合弁会社(台湾)の生産販売活動やH A A S社(ドイツ)との販売提携等の諸施策を具体化し、海外における生産販売態勢の定着化に努めてまいりました。製品開発といたしましては、CNC成形研削盤の最上位機種や全自動CNC複合外周研削盤の新たな標準機の開発に取り組むとともに、当社グループのコア技術を活かした特定ユーザーとのコラボレーションを継続的に行うことで新市場及び新事業の創造に取り組んでまいりました。また、平成24年9月にはドイツで開催されたAMB2012(国際金属加工展)に、平成24年11月には東京で開催されたJ I M T O F 2012(第26回日本国際工作機械見本市)に次世代の戦略製品を出展いたしました。

この結果、当社グループは、当第3四半期連結累計期間において、売上高は3,590百万円、営業利益は155百万円、経常利益は136百万円となり、四半期純利益は税金費用92百万円の影響から42百万円となりました。

品目別の業績を示すと、次のとおりであります。

(金型関連研削盤)

既存製品及び新製品等の戦略製品を投入いたしました。中国を中心としたアジア市場及び国内市場ともに引き続き低調であり、結果として、売上高は1,069百万円となりました。金型関連研削盤における売上高は、当社グループの総売上高の29.8%を占めております。

(切削工具関連研削盤)

既存製品を中心に中国及び韓国等のアジア地域に加え、北米で堅調に推移し、結果として、売上高は1,976百万円となりました。切削工具関連研削盤における売上高は、当社グループの総売上高の55.0%を占めております。

(その他の機械)

N C プロッター(作図機)を中心として堅調に推移し、売上高は56百万円となりました。その他の機械における売上高は、当社グループの総売上高の1.6%を占めております。

(アフターサービス)

アフターサービス(有償修理)及びメンテナンス部品については、売上高は487百万円となりました。アフターサービスにおける売上高は、当社グループの総売上高の13.6%を占めております。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

① 資産、負債及び純資産の状況

総資産は、前連結会計年度末に比べ1,494百万円減少し、8,200百万円となりました。これは、主として商品及び製品が103百万円、仕掛品が103百万円、原材料及び貯蔵品が120百万円増加し、現金及び預金が938百万円、受取手形及び売掛金が1,059百万円減少したことなどによります。

負債は、前連結会計年度末に比べ1,431百万円減少し、3,312百万円となりました。これは、主として長期借入金が190百万円増加し、支払手形及び買掛金が304百万円、短期借入金が340百万円、1年内償還予定の社債が600百万円、未払法人税等が266百万円減少したことなどによります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ63百万円減少し、4,887百万円となりました。これは、主として利益剰余金が63百万円減少したことなどによります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期通期の連結業績予想につきましては、平成24年11月2日に公表いたしました連結業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,336,499	1,397,941
受取手形及び売掛金	2,632,459	1,573,100
商品及び製品	47,613	150,700
仕掛品	976,356	1,079,514
原材料及び貯蔵品	566,350	686,746
繰延税金資産	103,169	66,049
その他	31,672	200,452
貸倒引当金	△86	△374
流動資産合計	6,694,035	5,154,130
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	985,526	963,875
機械装置及び運搬具(純額)	286,716	251,674
土地	889,283	886,905
その他(純額)	174,465	221,829
有形固定資産合計	2,335,991	2,324,284
無形固定資産		
投資その他の資産	44,720	116,335
投資有価証券	310,763	301,219
関係会社株式	50,257	45,616
繰延税金資産	101,477	103,004
その他	161,196	156,933
貸倒引当金	△3,601	△1,399
投資その他の資産合計	620,093	605,374
固定資産合計	3,000,804	3,045,994
資産合計	9,694,840	8,200,124
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	640,971	336,397
短期借入金	1,055,000	715,000
1年内償還予定の社債	600,000	—
1年内返済予定の長期借入金	409,808	474,792
未払法人税等	275,056	8,542
役員賞与引当金	61,800	—
その他	388,724	203,394
流動負債合計	3,431,359	1,738,126
固定負債		
長期借入金	987,768	1,178,352
長期未払金	138,760	138,760
退職給付引当金	103,766	117,499
その他	82,067	139,670
固定負債合計	1,312,361	1,574,281
負債合計	4,743,721	3,312,408

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	843,300	843,300
資本剰余金	881,244	881,244
利益剰余金	3,545,783	3,482,240
自己株式	△310,664	△310,664
株主資本合計	4,959,663	4,896,120
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	31,330	27,725
為替換算調整勘定	△39,874	△36,129
その他の包括利益累計額合計	△8,544	△8,403
純資産合計	4,951,118	4,887,716
負債純資産合計	9,694,840	8,200,124

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	3,590,444
売上原価	2,178,835
売上総利益	1,411,609
販売費及び一般管理費	1,256,274
営業利益	155,334
営業外収益	
受取利息	181
受取配当金	8,029
受取賃貸料	11,334
その他	5,183
営業外収益合計	24,729
営業外費用	
支払利息	28,897
為替差損	4,586
その他	9,581
営業外費用合計	43,065
経常利益	136,999
特別利益	
固定資産売却益	8,240
特別利益合計	8,240
特別損失	
投資有価証券評価損	8,075
その他	2,218
特別損失合計	10,294
税金等調整前四半期純利益	134,946
法人税、住民税及び事業税	59,599
法人税等調整額	32,830
法人税等合計	92,429
少数株主損益調整前四半期純利益	42,516
四半期純利益	42,516

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	42,516
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	△3,605
為替換算調整勘定	3,745
その他の包括利益合計	140
四半期包括利益	42,656
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	42,656
少数株主に係る四半期包括利益	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。